

白河市文化芸術推進審議会第2回会議 会議録

- 日 時 令和2年2月21日（金）10：00～11：30
- 場 所 市役所本庁舎 301会議室
- 出席者 志賀野委員、久保田委員、浅川委員、小林委員、山本委員
本宮委員、中上委員、堀内委員、青砥委員、須藤委員（委員10名）
邊見課長、加藤係長、鈴木主査
- 欠席者 なし
- 傍聴者 なし
- 配布資料 次第
 - 資料1 平成30年度及び令和元年度（12月末まで）の主な実績等の修正について
 - 資料2 令和元年度白河市ふるさと文化振興基金の状況について
 - 資料3 令和元年度白河市文化振興補助事業の状況について
 - 参考1 白河市文化芸術推進審議会 委員名簿
 - 参考2 白河市文化芸術推進審議会 会議座席表
- 内 容
 - 1 開 会 10：00
 - 2 あいさつ
（白河市文化芸術推進審議会会長よりあいさつ）
 - 3 議 事
 - (1) 協議第1号
白河市文化芸術推進基本計画における平成30年度及び令和元年度（12月末まで）の主な実績等について
（事務局から資料のつくり、修正、特出すべき実績等について説明）

委員からの主な意見等
（基本2(1)④元年度 小峰城歴史館における企画）
・リニューアル後、新しく制作した映像を放映していることも、実績等に含めてはど

うか。

- ・新しく制作した映像は素晴らしいが、登場人物全員が元禄袖であることが気になった。侍は着なかったと思う。
⇒事務局から担当課に伝える。

(基本 2(1)⑤29～元年度 食文化の伝承事業の今後の方向性)

- ・該当事業がないことが残念である。本市は水がおいしいため、そばやラーメンもおいしい。他から来た方は、是非、そばやラーメンを食べたいと言う。何か事業をやってみてはどうか。

(基本 5(1)①29～元年度 市民芸能大会)

- ・コミネス大ホールなのに、観覧者は 500～600 人である。どうしたら集客できるのかと思う。

(基本 6(1)⑥30 年度 白河市民第九演奏会)

- ・コミネス混声合唱団の方など、市民がプロと一緒にイタリア語で歌っており、感激した。出演した方は家でも練習し、努力していた。

(基本 6(1)⑥元年度 ラ・トラヴィアータ)

- ・前衛的表現があり賛否両論あったが、賛否が分かれることがよいと思う。これから芸術を観る人に対して、それぞれの意見を持ってよいというメッセージになり、豊かさに繋がる。
また、高校生モニターとして、アンケートに記入する代わりに無料で鑑賞する機会を作ったことはよかった。高校生はなかなかチケットを購入できないため、鑑賞できる仕組みを模索したい。
- ・高校生のアンケートの意見もきちんと取り上げて欲しい。

(基本 7(2)①29 年度 コミネス事業におけるアウトリーチの内容)

- ・「ある会場でおもちゃのピアノを使って」との記載があり、どの会場だったのか気になった。

(基本 7(2)②元年度 コミネス事業におけるプログラムの内容)

- ・ダンボール迷路はユニークな取組みであり、コンサートやオペラで足を運ばない方もコミネスを知ることができた。

(基本 7(2)④29～元年度 ハイスクール劇王の追加)

- ・実績等に記載していないが、ハイスクール劇王はとてもよい事業だと思う。高校生がオリジナルの脚本を書き、競うものであり、郡山や会津からも集まる。いい作品があれば境界線はない。人材育成にも繋がる。

(基本 8(1)①元年度 芭蕉白河の関俳句賞について)

- ・全国から投句があり、俳句賞の今後に期待できる。本市の PR に貢献できるとよい。一般の部の選者の人数について、本大会は 2 名だったが、他の大会を見ると 4~5 名が多い。多い方がより充実すると思う。

(基本 9(1)④ 29~元年度 コミネスにおける文化芸術情報発信手段)

- ・チケットをネットで購入する方法について、知人から、仕組みが難しいと聞いた。全体の座席が見えてこず、購入した後から別の席があることを知ったという。

(基本 10(1)①29~元年度 文化施設との連携事業)

- ・いきいき健康マイレージ事業について、周囲に宣伝して参加者を増やしたいと思うが、ポイント利用施設が少ない。もっと増えるといいと思う。

(基本 10(1)②29 年度 福島プロジェクションマッピングはるか 2017)

- ・コミネス混声合唱団も参加したので明記してはどうか。

(基本 10(1)②元年度 まちなか国際音楽ウィーク 2019)

- ・旧市のまちなかだけでなく、旧村にも目を向けてほしい。東文化センターもある。
- ・藤屋蔵など昔の建造物の中で催しを行ったことで、初めて入った方もおり、知るきっかけになってよかった。
- ・元年度のラ・トラヴィアータでも行ったが、コミネスカギタモールでワインやコーヒー、パン等の販売をすることはとてもよい。そのお店を知ることにもなるため、継続してほしい。
- ・意欲的な取組みであり、参加者からよかったと聞いた。会場については、歴史的建造物から、自然や農園に目を向け、東の野出島の菜の花畑もよいのではないか。本市のいい所を PR できる。

(重点 1③元年度 知っとくマナーの配布)

- ・プログラムと一緒に配布しただけでは見ない人もいたので、アナウンスするとよかったのではないか。
- ・マナーのチラシを配布したことはよかった。演奏者は特に携帯が気になる。アナウンスや画像で伝えるのもよいと思う。

(全体)

- ・事業の実施については、計画に書かれていることを充分に行っている。
- ・沢山の事業を行っており驚いた。評価したい。
- ・小中学生を対象とした事業が増えておりよいと思う。今後もその方向で進めてほしい。
- ・コミネス事業関係の合唱練習で、公民館やサンフレッシュ等、いろいろな会場に行くことができよかった。市内の利用可能な施設を活用していた。
- ・コミネスが開館して4年間、人口6万人のまちでどこまでできるか、人口規模に関わらずいろいろな事業に取り組んできた。大衆性、市民性にどう応えるのかも考えバランスよく行ってきた。今後は、文学、音楽、アート、食など、複合型事業を考えていくとよいと思う。本計画は大きな計画であるが、ほぼ展開できていると思う。

(資料への要望)

- ・各事業の実績には、参加者数を必ず入れて欲しい。

(2) その他

4 その他

(1) 令和元年度白河市ふるさと文化振興基金の状況について

(事務局から寄附状況について説明)

(2) 令和元年度白河市文化振興補助事業の状況について

(事務局から補助事業の状況について説明)

委員からの主な意見等

- ・12月に委員に送付された資料に、いつ時点の補助内容なのか日付を入れて欲しい。
⇒送付文に「9月までに申請された事業についての追加報告」と記載有り。6月の第1回会議時点では6件、その後申請期限の9月までに6件の申請があったため、今回の資料のとおり12件となった。
- ・発表会等参加事業の金額に1万円と5千円があるが、1万円が上限なのか。また、旅費の補助としては少額だと思う。
⇒1人5千円のため、1万円の場合は2名該当したということである。金額については、激励金であり、スポーツの大会と同様である。

・申請しないと該当しないのか。

⇒その通り。

・高校生以外も該当するのか。

⇒該当する。小中学生は学校教育課所管の補助がある。

5 閉 会 11:30